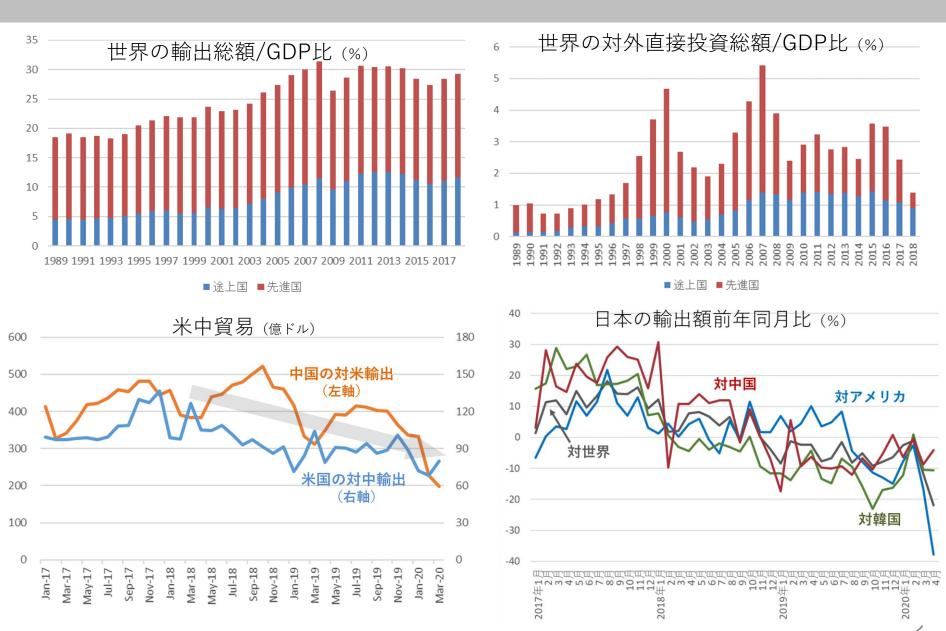
資料 5

2020年5月26日 経済産業省産業構造審議会 第7回通商・貿易分科会

# コロナ後のグローバル化

早稲田大学政治経済学術院教授 戸堂康之

### リーマンショック以降グローバル化は停滞



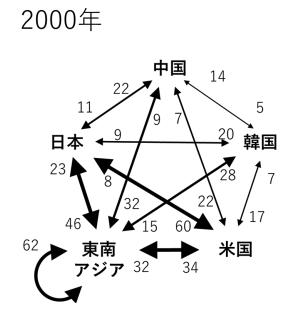
出所: 世界銀行,財務省, United States Census Bureau

## コロナ後のグローバル化のあり方

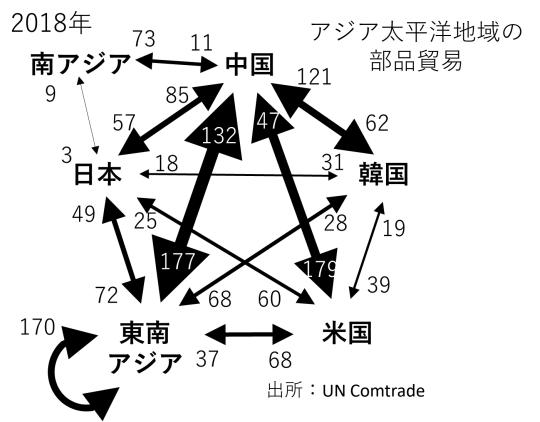
- コロナ後に世界経済の分断は進む
  - グローバル化によって国内に悪影響が流入
  - グローバル化で安全保障に対する脅威が増大
  - 中国に対する各国の反感・警戒感
- とは言え、グローバル化はイノベーションや経済 成長をもたらすため、むしろ拡大する必要がある
  - バリューチェーンの多様化でリスク分散
    - 中国依存からの脱却は必要だが、国内回帰・ASEAN移転では不十分
    - 高付加価値生産活動を先進国に展開
  - 国際ルールの制定で**経済と安全保障を切り分ける**

#### サプライチェーンにおける中国依存を減らす

- 一国に依存しすぎるのはリスクが大きい
- 国内回帰だと国内の災害時の損失が甚大
- グローバルにより多様化していくことが必要



矢印の横の数字が輸出額(10億 ドル)を表す。矢印の幅は貿易 額の大きさを表す。



#### 先進国とのバリューチェーンを強化

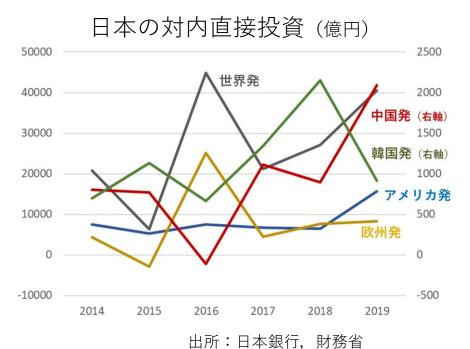
- 途上国・新興国での生産のメリットの低下
- モノの取引だけではなく、資本関係、共同研究 などを通じた重層的なネットワークが必要

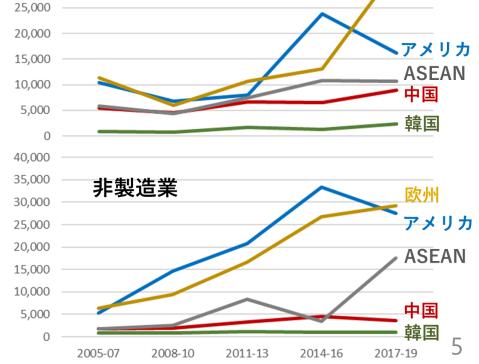
35,000

30,000

製诰業

世界的に直接投資が減少する中で、日本は対先進国含め増加



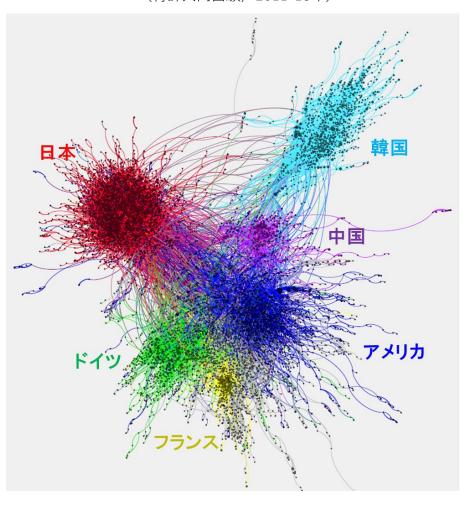


日本の対外直接投資 (億円)

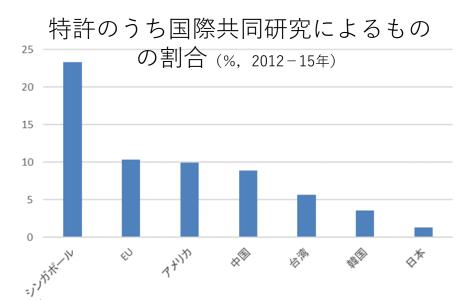
欧州

#### 先進国との知的ネットワークを拡充

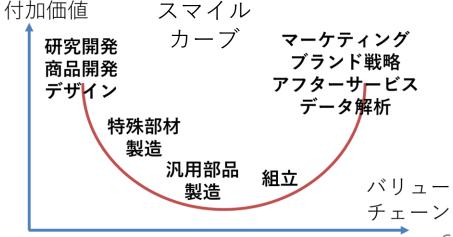
企業の共同研究ネットワーク (特許共同出願, 2011-13年)



出所:Iino, Inoue, Saito, Todo (2019), 経済産業研究所 DP.



出所:OECD Science, Technology and Industry Scoreboard 2017.

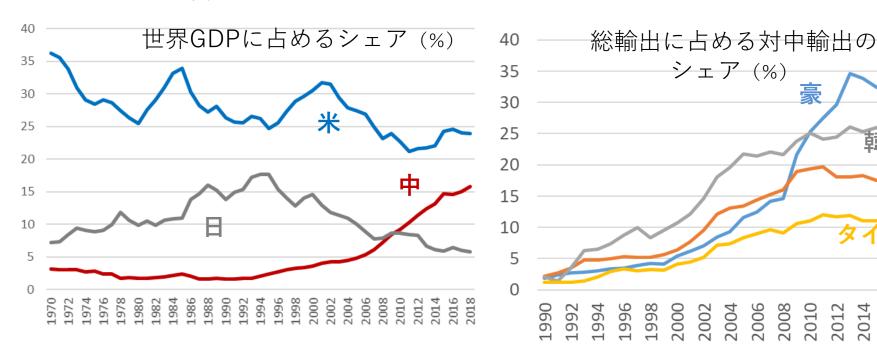


#### 必要な政策の具体

- 多様で強いつながり構築のための政策支援
  - 国内回帰、ASEAN移転への補助ではなく、地域を限定しない企業展開への情報支援・ビジネスマッチング支援
    - ジェトロのグローバル化支援の効果はエビデンスあり (牧岡亮,経済産業研究所研究員)
  - CPTPPや米提唱の「エコノミック・プロスペリティー・ネットワーク」などを活用して、貿易だけでなく、投資や研究開発などで**重層的に強くつながれる枠組み**を構築
    - CPTPPのビジネス円滑化・サプライチェーン章小委員会で議論を
  - 先進国からの対日投資 (特に研究開発拠点) の促進
    - 経産省の半導体企業 (米インテルや台TSMC) の誘致は望ましい
    - 対内投資規制が行き過ぎぬような運用

#### それでも中国と分断するべきではない

- 安全保障上の脅威を減らしつつ、中国と付き合う
- ・ 経済と安保を切り分ける国際ルールが必要
  - 安保を理由に貿易・投資を制限できる条件を規定
  - 日中韓EPAやRCEPに組み込む



出所:世界銀行, UN Comtrade